

【学校規模等適正化に関する説明会（中宮北小学校保護者対象）における質疑回答】

1. 日 時 平成 30 年 2 月 10 日（土） 午後 2 時から午後 4 時 50 分まで
2. 場 所 中宮北小学校 図書室
(参加者：保護者 30 名、コミュニティ関係者 4 名 今堀中宮北小学校長)
3. 内 容 枚方市学校規模等適正化基本方針（改定版）要旨の説明及び質疑回答
4. 説明者 益田管理部参事、足立学校教育部次長、畑中教育環境整備室課長、
松尾課長代理、明智係長、田中主任、廣瀬主任

（事務局）

<枚方市学校規模等適正化基本方針【改定版】（要旨）> のパワーポイントによる説明 (P1)

枚方市教育委員会において改定されました「枚方市学校規模等適正化基本方針【改定版】」の要旨について、説明をさせていただきます。

(P2)

まず、学校規模等適正化基本方針が改定されるまでの経過についてですが、本市の児童生徒数は、少子化の進行によりピーク時から半減し、今後も、本市の人口推計調査によりますと、児童生徒数は更に大幅な減少が予測され、学校運営への影響が懸念されることから、平成 26 年 7 月、「市立小・中学校の将来における適正な配置等のあり方」について、枚方市学校規模等適正化審議会に諮問し、審議会において平成 27 年 12 月に審議会の答申（案）に対するインターネットアンケートを実施され、平成 28 年 3 月に審議会の答申が取りまとめられました。その後、平成 28 年 6 月から 12 月にかけて、その答申の内容についての説明会を実施し、その説明会で出たご意見等を参考に、教育委員会において、基本方針改定版の（案）を取りまとめ、平成 29 年 3 月にパブリックコメントを実施しました。そして、本年平成 29 年 6 月に学校規模等適正化基本方針（改定版）を策定したものです。

(P3)

それでは、学校規模等適正化基本方針改定版要旨について説明させていただきます。

まず、1. 適正化の基本的な考え方の「(1) 学校規模」ですが、こちらの表は平成 29 年度の枚方市の小中学校の学校規模を示しております。上段が小学校で、枚方市の小学校 45 校のうち、11 学級以下の小規模校が 8 校、12 学級以上 24 学級以下の適正規模校が 35 校、25 学級以上の大規模校が 2 校という状況となっています。

(P4)

次に、「2. 適正化の実施」「①学校規模について」ですが、まず、基本的な方策としまして、小規模校に関しましては、子どもたちの良好な学習環境を確保し、学校運営に支障をきたすことのないよう、最優先課題と位置づけ、中長期的な視点に立ち、「学校統合を基本方策」として、課題解消を図るとしました。

次に、大規模校に関しましては、「通学区域」の変更によって、課題解消を図るとしており、さらに、過密校に関しましては、「通学区域の変更や校舎の増築」によって課題解消を図るとしました。

(P5)

次に②学校統合についての「学校統合の取り組み」についてですが、今後は、答申において「できる限り早期」に実施することとされた、高陵小学校と中宮北小学校の統合方策に取り組んでいく。としました。

また、答申における、樟葉北小学校や招提北中学校など他の取り組み方策については、今後の児童生徒数の推移を注視するとともに、個々の課題への対応を検討する中で、「5年程度を目途として改めて示していく」としました。

(P6)

次に、「学校統合にあたっての留意事項」の「(a) 学校統合の進め方」についてですが、今後、具体的な適正化方策を取りまとめた「実施プラン」を作成し、統合の3年前までを基本に、「広報ひらかた」やホームページへ掲載するなど公表し、オープンな形で進めていくこととしています。この実施プランについては、統合の実施時期や、どちらの小学校敷地に統合校を置くのかなど、統合の具体的な方策を定めた計画となります。

次に、学校統合にあたっては、保護者、地域コミュニティ・学校・教育委員会等の代表者からなる（仮称）「統合協議会」を設置し、新しい学校を築く観点で統合に関する諸課題について、協議、検討を行うこととしています。ここで言う、統合に関する諸課題といえますのは、例えば、統合校の学校名や校歌、また、通学路の安全対策や両校の交流行事などであり、そういった諸課題について、協議検討を行うこととしています。

(P7)

次に、留意事項のうち「(b) 教育環境の充実について」ですが、まず、統合校につきましましては、近年の教育内容・教育方法の多様化や社会状況の変化、安全・防犯対策や地域との連携などへの適切な対応を考慮した施設・設備の整備を図ることとしました。

さらに、学校統合にあたっては、環境の変化による児童生徒の心のケアに配慮し、教職員の適切な人事配置に努めます。さらに、統合後の新たな学校の円滑な運営や学習環境の充実について万全の対策を講じることとしました。

特に、配慮を要する児童生徒については、個のニーズに応じた支援に努めることといたします。

(P8)

次に、今後の進め方についてですが、学校統合に向けた保護者や地域への説明会をいたします。

次に、実施プラン及び（仮称）統合協議会の設置に向けた説明会を開催いたします。そして、（仮称）統合協議会設置に向け、一定のご理解がいただけた段階において、実施プランを策定し、（仮称）統合協議会の設置をします。そして、その（仮称）統合協議会におい

て、統合に関する諸課題の協議検討を基本3年間行い、諸課題をクリアしたうえで学校統合となります。それでは、具体的に学校統合は「いつになるのか」ということですが、これは、あくまで案であります。学校統合に向けた保護者や地域への説明会のあと、平成30年度から実施プラン及び（仮称）統合協議会の設置に向けた説明会を行い、その後、（仮称）統合協議会設置に向け、ご理解がいただけた段階において、実施プランの策定をします。実施プランが仮に来年度の平成30年度中に出来た場合、基本その後3年間（仮称）統合協議会において、統合に関する諸課題の協議・検討を行うこととなりますので、平成34年4月に学校統合ということになります。この日程案は、あくまで、実施プランが来年度の平成30年度中に出来たとした場合であります。教育委員会といたしましては、平成34年4月の学校統合を目指して取り組んでいきたいと考えております。

（参考資料、イメージ図の説明）

【参考資料】 校区図、校区面積、校区面積、現在の児童数及び学級数、学校統合した場合の児童数及び学級数、平成29年度 学級数及び児童数、高陵小・中宮北小校区地図を示す

【イメージ図】 平成34年4月に学校統合をすると仮定した図を示す

《質疑回答》

- （意見1） 以前に実施された答申の説明と何も変わっていない。PTA会長にお聞きしたいが、統合するという段階と、その統合校をどちらの学校に設置するという段階があると思うが、どこまで決まっているのか。
- （意見2） PTAとしては協議もしておらず、保護者に意見を伝えることもしていない。
- （意見3） コミュニティの状況としては統廃合について、賛成も反対もしていない。統廃合問題検討委員会（以下、「検討委員会」）の中でも意見が揺れている。今は様々な課題に対して、勉強している立場である。
- （意見4） 保護者の中で学校統合について、いろいろな噂が広まっているため、教育委員会（以下、「市教委」）から説明を聞こうというのが第1回説明会の趣旨である。
- （意見5） 高陵小学校（以下、「高陵小」）の説明会では高陵に統合校を置きたいと統合ありきで話をされているが、中宮北小学校（以下、「中宮北小」）では統合校設置について、資料にも触れていない。前回の説明会でも合理的な説明がなく、総合的に判断したとの説明のみだった。審議会の座長の利益相反はないのかと問うたが、説明もなかった。その状態では理解できない。説明したという既成事実のみを作りたいように見える。
- （意見6） 保護者やコミュニティ側の意見だけでなく、市教委側から統廃合をする、しない等の意見も聞きたい。
- （回答6） 2年前、審議会からいただいた答申（案）の説明会でご意見をいただき、パブリックコメント（以下、「パブコメ」）もさせていただきました。そして、枚方

市学校規模等適正化基本方針【改定版】（以下、「基本方針」）を取りまとめました。その中で高陵小、中宮北小を統合する旨の考えを表明し、その他の学校は5年程度を目途に改めて方策を示すとししました。その後、中宮北校区が検討委員会を発足され、何度か打ち合わせや勉強会をさせていただきました。一方、これまで、保護者のご意見を直接お聞きすることができていませんので、この場を設定していただきました。課題は多数ありますが、1つ1つクリアしたいと考えています。

(意見7) 保護者やコミュニティの意見が反映されていない。市の言いたいことを押し付けられただけである。基本方針（案）と基本方針【改定版】のどこが変わったのか。パブコメにも意見してきたが、中途半端な回答しか返ってこない。「総合的な判断で」等の回答ではなく、きちんと説明してほしい。

(回答7) 今後、説明会の場を設けていきたいと考えています。また、検討委員会で（※）5つの重点課題を決められ、それに対して勉強会をしているところです。

（※）5つの重点課題…①安全（施設安全、児童の安全問題）②支援学級を含む少人数の教育政策（小規模校問題）③人口増減についての市の施策の対応と統廃合の整合性について（市政問題）④統廃合における地域教育について（地域教育問題）⑤コミュニティのあり方（統廃合におけるコミュニティ問題）

(意見8) 市教委は総合的判断とか、一定理解を得るとか言われるが、例えば、住民の二分の一の賛成をもって等、判断基準はないのか。

(回答8) 数字的に基準を示すのは難しいと考えます。例えば保護者や地域の代表者との確認協議により、一定の理解を得られたとの判断基準になるのではと考えます。

(意見9) 課題が1つも解決されていない中で、統合を進めるという判断をするのか。

(回答9) 皆様の理解を得るため、説明会を繰り返させていただきたい。統合するための話し合いにステップアップして、平成30年度中に、（仮称）統合協議会の設置を目指したい。子どもたちにとって、どちらの統合敷地に行くのかわからないという状態が長期間、続くことは不適切と考えています。

(意見10) 平成30年度中に（仮称）統合協議会の設置を目標とされているが、それまでに課題の解決ができると考えているのか。

(回答10) 説明を繰り返させていただき、解決できるよう、進めたい。

(意見11) 1年に2つのテーマについて勉強会をしようと約束したが、今は2つのテーマしか実施していない。平成30年度に2つ実施したとしても、あと1つ残っている。ということは勉強会を最後までさせないつもりか。

(回答11) 残り3回分の勉強会につきましては、検討委員会と協議調整させていただき、実施すると決定ならば開催していただくこととなります。皆様とお話しが整っていない中、無理やり統合を進めるつもりはありません。

(意見12) 市教委は基本方針をどう考えて作成したのか。住民の意見はどこに反映された

のか。丁寧に進めていきたいと、説明会では言うが、高陵小では高陵の場所で統合し、全面改築したいとまで、踏み込んで発言している。反対意見の多いこちらでは、まだ決まっていません、丁寧に説明し、ご意見を聞きたい、という話をされているが、そのような対応は不信感でしかない。答申を踏まえ、統合方策に取り組むと書かれているが、答申を受けてから何がどう変わったのか。

(回答 12) 不信感を持たれたのであれば、申し訳ありません。今後、丁寧に説明させていただきます。

(意見 13) 高陵小に設置校を置きたいと発言したのはどういう意味か。

(回答 13) 高陵小での説明会では市教委の考えを改めて表明しました。市教委は審議会の答申を尊重する立場にあります。

(意見 14) 住民より審議会の意見を尊重するのか。

(回答 14) 審議会の答申を尊重する立場ではありますが、保護者のご意見も聞かせてほしいと考えており、両校での説明について、異なる点はないと認識しています。

(意見 15) ぜんぜん違う。会議録には高陵小に統合校を置きたいと明記している。高陵小学校に統合校を置くということを議事録（HP）に掲載しているが、訂正文をだしてこの発言を撤回すると公表してほしい。

(回答 15) 高陵小での説明会で、質問があったため、答申をもとに、高陵小学校に統合校を設置したいと考えていると回答しました。市教委として、審議会で総合的に審議いただいた答申を踏まえ、統合校を高陵に置くことが望ましいと考えています。ただし、保護者や地域の皆様のご理解を得られたうえで進めていきたいと考えています。

(意見 16) P T A会長やコミュニティからあったように、統合自体が賛成か反対かを言える状態ではない。そこで反対と出たらどうするのか。それでも押し通すのか。市教委は「市民のご意見をお聞きしました」で終らすのか。

(回答 16) 今は方針を示させていただいており、実施に向けてやることは変わりません。しかし、どこに統合校を置くのかという話をまとめなければ、統合はできないと考えています。よって、これから皆様ともっと話をさせてほしいと考えます。目標として、平成 30 年度中に、具体的な統合時期や統合校の場所を明記した、実施プランを作成したいと考えています。

(意見 17) スケジュールありきか。

(回答 17) 答申の趣旨を踏まえ、高陵小と中宮北小を統合し、統合校の場所は高陵小敷地を活用することが望ましいと考えていますが、地域や保護者等にご理解が得られない場合、平成 30 年度中の（仮称）統合協議会の設置が遅れることとなります。

(意見 18) 交渉のレベルでない誠意の無い対応である。説明会は統廃合ありきで誠意がない。要は住民の意見を聞こうが統合をするということである。説明会の意味は

あるのか。基本方針は市教委が勝手に決めただけで、市民が合意したのか。何のために集まっているのか。意見は聞くが、反映はしない。個人的には統合もいいと考えるが、今までのプロセスが不誠実。議論のテーブルにも座っていない。意見に対して説明もなく、たいして変わっていない答申の説明をされても、それで同じ方向に向かってやると思うのか。コンセンサスがなっていない。

(意見 19) 私たちの反対意見を通してでも統合を進めていくのか。

(回答 19) ご理解を得たうえで、統合の方策ですすめたいと考えています。

(意見 20) 高陵小の保護者に高陵小に統合校を設置することで決まりと言われショックを受けている。高陵小での説明会で統合校の設置場所を明言されており、仮に統合したとしても一緒にやっていけない。また、中宮北小の親が統合に反対なので、統合が遅れていると言われ、傷ついている。

(回答 20) 高陵小では、統合を早くしてほしいという考えの方もおられました。その中で、いつごろを目処に考えているのかのご質問に対し、仮に平成 30 年度中に皆様のご理解を得られた場合は、平成 34 年 4 月に学校統合となりますと説明をしています。平成 34 年 4 月に統合が決定と理解された方がおられたかもしれませんが、本日と違う説明はしておりません。

(意見 21) 他の保護者に聞かれたら、統合校の場所はどちらにも決まっていないと回答しても良いのか。理解を得られていないからまだ進んでいないと言って良いのか。

(回答 21) 答申を踏まえ、市教委としては高陵小に統合校を置きたいと考えていますが、皆さんから今後ご意見をいただき、課題を解決しながらご理解を得て進めてまいります。

(意見 22) 審議会には、中宮北小敷地をめぐる利害関係者がおられるように思えるが、審議のやり直しを求める。なぜなら、近畿財務局の HP を見ても国有地売却のところで、学生や教師の通勤通学の動線について、住宅地内を通る事などを懸念する議論が行われている。その内容を踏まえて、審議会に利害関係者を置くこと自体が間違いである。また、答申で統合校を高陵に置くことになったが全く理解が出来ない。筋が通っていないのでやり直すべきだ。この審議会に、お金がかかっているのであれば返してほしい。これを決めた責任者は誰だ。文書で回答せよ。常識があれば、そのような方は外すものだ。

(回答 22) 利害関係もなにもありません。たまたまそのようにも言えることであって、一人でこの答申を決められたわけでは有りません。答申は審議会の全委員の合議で決めるものであり、議事録を見ても、審議会委員による利害に関係したような発言はありません。高陵小、中宮北小に特化した審議ではなく、市内の小規模校の解消のため、考えていただいております。

(意見 23) 審議会の方針に対して、意義申し立てはできるのか。

(回答 23) 第三者の目を見ていただけるよう、審議会を立ち上げました。

- (意見 24) 市民の意見を聞いて、理解を得たいとの考えがあるのなら、再度、審議会を立ち上げ、審議すれば理解を得られるのではないか。
- (回答 24) 我々がそもそもなぜ高陵小だと説明してきたのは、審議会答申を踏まえて一番皆さんにご理解いただける内容の中には、通学距離ということをご存知でしょうか。
- (意見 25) 距離ですか。答申が高陵小とした理由を知らないのですか。
- (回答 25) 知っています。5つの視点には19項目あります。・・・
- (意見 26) それは知っている。もういい。審議会答申の5つの視点では、○と×の数に差がなく、総合的に決めたとしているが、表示されている○の数が高陵小では14個、中宮北小では12個で、一つ△になれば変わるものなので、あってないようなものである。コストとかに触れ、多角的に考えるべき。
- (回答 26) わかりやすくするために○×△で示しましたが、○の重要度はそれぞれ異なりますと審議会で説明がありました。これについて、皆様と話し合いをしていかなければいけないと考えています。一つずつの○が同じかという点、そうではない。※資料をスクリーンに示す
- (意見 27) 答申の説明会において、高陵小の法面が不安であると、多数の意見が出たが、意見が反映されずに、答申と同じような基本方針となり、場所も高陵小に決まっていますと言われている。話にならない。
- (意見 28) 少子化の影響で統合は必要と考えるが、納得したうえで進めなければいけない。教育委員会は、検討を進めるが、高陵小に統合校を置くと発言された。これでは統合決定ということになる。
- (回答 28) 答申では、「高陵小学校敷地に統合校を設置する。」とあり、市教委もそのように考えていますが、今現在、統合場所を高陵小と決定したわけではありません。
- (意見 29) 統合校の設置場所が中宮北小になることはありえるのか。
- (回答 29) 今の段階では決まっていますが、市教委は統合校の設置場所を高陵小と考えています。
- (意見 30) まだ、決まってないなら、統合場所が中宮北小になる可能性もあるのか。課題をクリアしたいと言うが、市民より仕方ないなという意見が出たら進めるのか。中宮北小側が同じ説明を聞き、あきらめるまで同じ説明をするという意味か。改正点を示すような案を持って話さなければ、解決しない。意見が潰されるなら同じ席には座らない。これだけ時間が経過した中、でも教育委員会からは中宮北小の場所で統合を進めることもあるような案が出ないということは、プランが固まっているとしか聞こえない。中宮北小の場所もありえると示してもらわないと私たちにはわからない。
- (意見 31) 決まっていないけど高陵小です、ということだ。
- (意見 32) 何回も同じ説明をしてあきらめさせようとしている。市の中でコンセンサス

があると思うが、何とか抑え込もうとしている。それでは反対運動の動きが出てくる。中宮北小に統合校を置く考えはないのか。高陵小以外は考えていないのか。住民がどう言おうと中宮北小になることはないのか。

(回答 32) 市教委は、高陵小に統合校を設置したいと考えています。現時点で中宮北小はないと考えています。

(意見 33) 今のが全てである。何のためにやっているのか。その回答では検討委員会は動かない。今までは話し合いをとのスタンスだった。確かに総合的に統合校は高陵小という気持ちもわかる。しかし、みんなで議論の結果、高陵小となるのと最初から高陵小ですと言われるのではスタートラインは違う。議論の中で高陵小となれば納得もいくが、これでは議論できない。コミュニティには中宮北小は絶対ないと報告する。意見が覆ることはないのか。正式に中宮北小に統合校を置くプランニングは無いという認識でよいか。

(回答 33) 正式決定ではない。答申に基づき高陵敷地を活用したいという案をテーブルに載せようとしています。

(意見 34) 正式決定でないなら、保護者側の意見として統合校が高陵小より中宮北小が良いという意見が出た場合、プランを作る気はあるのか。

(回答 34) 正式決定されるまでのプランニングとして、中宮北小が統合校の設置場所という案をテーブルに載ることはありえます。

(意見 35) 何分間かの間で発言が変わって来た。中宮北小が残ることは始めは無いと言いつ切ったが、その後、解りませんと発言があった。中宮北小が残るという事はないのか、可能性があるのかどちらか。

(回答 35) 可能性はあります。

(意見 36) 中宮北小の住民が案を出せば、プランを作れるのか。プランを作って事務局で議論できるのか。

(回答 36) はい。約束します。

(意見 37) 本当にプランを作れるのか。事務局で議論してテーブルに載せなければ意味が無い。

(回答 37) 根拠もなく、高陵小に統合校を置きたいとは言っていません。答申を踏まえており、それに勝る理由は出てこないと考えています。

(意見 38) この2年間、市教委は何をしてきたのか。朝の通学時間帯に子供と同じように大人が感じる重さの荷物を持って高陵と中宮北校区の一番遠い通学距離を暑い時、寒い時に歩いたのか。審議会(事務局)が出した資料を一つ一つ実際に確かめて確認したのか。この2年間もの間、給料もらって何の仕事をしてきたのか。

(意見 39) 初めはプランは戻せないと言った。中宮北小は無いと。今、聞いたらわかりません。どちらか。

- (回答 39) 実施プランの作成までは、このようなやりとりをしないと伝えてきました。ご意見の中からは、やっぱり中宮北小の方が良いという話が出てくるので、そこを、お話しした上で、実施プランを作成していきたいという事です。
- (意見 40) 住民から出た別のプランを受け取らないと言ったではないか。
- (回答 40) 高陵小より中宮北小の方が、市教委が考えていた以上に良いとなった場合は、見直す可能性もあります。
- (意見 41) 話し合いのテーブルに載せるのか。
- (回答 41) これから話し合いをしたいと考えます。
- (意見 42) 先程の話で、中宮北側から出したプランの話し合いはありえないと言ったことを撤回するなら、正式にお詫びとともに訂正すべき。
- (意見 43) 先程の話では、中宮北側から出したプランをテーブルに載せないと言ったが、次の回答では載せると言った。載せないといったことが間違いならばお詫び・訂正はすべき。
- (回答 43) 最初に申しましたが、高陵小学校に統合校を置く考えをもっています。そう進めていきたいと考えています。
- (意見 44) それは解っている。中宮北小の案をテーブルに載せるかどうかを聞いている。市教委は中宮北ではなく統合校を高陵小とはっきりと答えている。又、最初は中宮北の案はないと言い切ったではないか。だがそのあとどちらになるかまだ解りませんと言った。どれが本当なのか。今回の説明会ではこれを踏まえてというパワーポイントの説明だった。高陵での説明会でも同じ説明をしながら質疑応答では、高陵ですとっている。ホームページにも載っている。今日の説明でも同じ事を言っているが、質疑応答の途中で、まだ決まっていない中宮北に統合校を置く可能性はあると話が変わってきている。高陵での説明会でいった発言と今回の発言が違うのならば、ホームページで正式に謝罪と訂正をしないといけない。でなければ市民に対して嘘を報告していることになる。まだ決まっていないと明確に示すべき。中宮北小の住民が反対しているから、統合出来ないと言っている中宮北小の保護者や子供までもが言われている。中宮北校区の住民は被害者である。間違っているのならばお詫びをすべき。間違っていないのならばはっきりと言うべきだ。
- (回答 44) 教育委員会としては、統合校を高陵敷地に置きたいと考えています。以上。
- (意見 45) 中宮北になる案は、そもそも無いでよいか。そこが、一番大事なところで正式に答えるべきだ。
- (回答 45) 実施プランが出来るまでは、どの案も正式なプランではありません。その中で例えば中宮北校区の方からこういう案を採用して欲しいという意見が出てくればテーブルに載せていける案だと思っています。不安を与えた発言をし、申し訳ございませんでした。

- (意見 46) 高陵の方にも同じ謝罪をするべきだ。
- (意見 47) 案は受け取りますだけで、最終的に統合校を中宮北小になる事がありえるのか。
結局、案だけは受け取るが、高陵になるのではないか。案はともかく、最終中宮北になることはあるのか。イエスかノーで答えろ。
- (回答 47) なんともいえない。
- (意見 48) 話になりません。可能性がないのなら説明会に保護者が集まる必要はない。
- (意見 49) 本音と建前を交互に話し、建前で締めくくろうとするので、わからなくなる。
本音があるならば示してもらわないと話ができない。
- (意見 50) 中宮北小に統合校を置くことはないと受け取った。何のために説明会をするのか。市民に説明したとの事実を作るために開催しているとしたか思えない。それでは何にも進まない。考えを押し通すことは見えている。
- (意見 51) (仮称) 統合協議会を立ち上げるためには、住民の一定の理解を得て立ち上げる、というのは間違いないか。中宮北校区には検討委員会があるので、そこでゴーサインが出て立ち上げという認識で良いか。
- (回答 51) 間違いありません。
- (意見 52) 検討委員でどう住民の理解を得たかを考えても良いのか。
- (回答 52) そこは、私たちが示していくことではないと考えます。
- (意見 53) どう決をとるのか。
- (回答 53) 検討させていただきます。
- (意見 54) 各自治会で決め、住民投票という方法もある。議決方法を決めるだけで半年かかるため、平成 30 年度に (仮称) 統合協議会の立ち上げは不可能。議決内容の決定だけでも 3、4 年かかる。これでは、意見をまとめる立場の検討委員会が板ばさみになり、動けなくなる。教育委員会の目標である「平成 30 年度に統合協議会を立ち上げたい」を白紙に戻してはどうか。PTAでも議決を取れないのでは。
- (意見 55) PTAとして今の段階では何も問えない。
- (意見 56) このままでは校区住民に問えない。検討委員会で決まらなければ、(仮称) 統合協議会の設置はできないと聞くが間違いないか。現状ではまとめられない。統廃合は 5 年以上かかると見ている。
- (回答 56) 理解が得られないまま、(仮称) 統合協議会を設置することはできません。あくまでもイメージをお示ししただけです。
- (意見 57) 平成 30 年度を目標とした (仮称) 統合協議会の設置プランはなくしてほしい。
- (回答 57) 検討委員会より (仮称) 統合協議会を設置して良いとゴーサインが出ない限り実施プランや (仮称) 統合協議会の設置できないと考えています。(仮称) 統合協議会を設置後、学校統合まで 3 年はかかると考えています。平成 30 年度は私たちの目標です。

- (意見 58) 高陵小での説明会の質疑回答の回答 7 において、「最終、教育委員会で判断させていただく」とあるが撤回してほしい。
- (回答 58) ここで申し上げているのは、例えば、多数決で決めるといった手法で決めるものではないと考えています。
- (意見 59) これでは最終的な判断は市教委となり、何でもありになる。
- (意見 60) 審議会では「統合協議会で協議していただく中で生じる事項につきまして、最終的な決定は教育委員会でやりたい」と第 4 回審議会で発言されている。
- (回答 60) 実施プランは、皆さんの代表者で決めていただくわけではなく、皆さんの同意を得たうえで、市教委が最終的に方法論を示します。
- (意見 61) 設置する前に両校区の合意を得るとあり、その回答が方法論としては、「各会の規約に則って定めていくことになると思います。総括については最終的に市教委がさせていただきます」とあるが、総括とは何を含めているのか。
- (意見 62) 検討委員会で決めたらいいのか。市教委の判断は入らないのか。同意を得なかったらどうなるのか。
- (回答 62) 判断するとは、仮に、PTA も含めて、検討委員会が総括して決をとることであれば、その同意をもって、中宮北校区の同意と判断しますし、高陵校区においても統合の同意に向けて、進めていただくことになるので、両校区で合意を得たと判断するのは市教委が行うということです。
- (意見 63) 保護者が反対しても統合を進めるとの発言があったが、言っていることが変わっている。意見を前の説明と変えている。同意を得なくても押し通すのか。
- (回答 63) 押し通すという意味ではありません。また、皆さんの同意を得なければ進めることはできません。
- (意見 64) (仮称) 統合協議会を立ち上げるには、住民の同意がいるとの説明か。住民の同意を得るために市教委は努力しますということか。また、同意を得られないと統合は進められないということか。
- (回答 64) そういうことです。
- (意見 65) パブコメに、教員の校務分掌の負担がと書いてあるが、統合し、教員が何人増えるのか。児童が 144 名増えたとしても増えるのは 4 名だけである。それで校務分掌がどれだけ軽減をされるのか。学校現場や子どもの声を吸い取ったのか。教員の声は校務分掌だけなのか。小規模校では切磋琢磨できないのか。小規模校は運動会の盛り上がりにかけるとあるが、誰の判断なのか。子どもは十分に楽しんでいる。留守家庭児童会に関する対市交渉に出席したが、教室が足りなくて、図工準備室で開室されているところもある。クーラー等もない中、子どもたちは過ごしている。統合場所がそんなに大事なのか。中宮北小の子どもは困っているのか。切磋琢磨していないのか。枚方の教育はお金の使い方の優先順位が違う。学校は子ども第一義である。何が大事なのか。

- (回答 65) 市教委は子ども第一義で考えており、どうすれば良くなるか、日々議論しています。校務分掌とは、授業以外の仕事のことで、それも非常に負担になっています。小規模校だから、校務分掌を少なくするというわけにはいきません。学校規模に関わらず、同じような数の校務分掌を設定しています。経験上、職員数が少なければ教員の負担が増します。さらに、子どもたちは日々変わってきているため、校務分掌の在り方についても、マイナーチェンジをしなければなりません。ヒアリングを通じ、小規模校は負担があるとの意見もあります。校務分掌の件は一例であり、校務分掌の負担イコール統合とは考えていません。また、児童の切磋琢磨は、順位付けをすることだけではなく、楽しかったね、頑張ったねということが大切である。また、学齢により、子どもたちは成長してくるため、様々な場面で、様々な人と接することが学びになります。市教委としては、少ない人間関係よりも、いろいろな子ども同士と接する中で、可能性を広げてもらいたいと思っています。また、行政の都合で統合を押し進めることのないよう、指導主事の立場の者が、行政に入り、施策の方向性について議論しています。
- (意見 66) パブリックコメントにはマイナス面しか書かれていない。それぞれの学校には良いところがある。良いところを書かないと保護者には伝わらない。マイナスだから統廃合、この書き方はどうなのか。両校を比べる視点がほしい。
- (意見 67) 統合するのか、ないのか、統合の場合、どちらの学校なのかを聞くために参加したが、今日の説明では高陵小の場所に統合校を置くと発言をされた。決め方として、校区でアンケートをとり、学年に1学級はどうなのかや、統合すべきなのか等を議論する必要がある。そうしなければ全員の理解を得られない。
- (回答 67) 皆様のご意見を交わして進めていきたいと考えています。統合する、しないの根本的な話も納得していただけるように説明をしなければと考えています。
- (意見 68) 基本方針が偏っており、保有数教室数が中宮北小は×、高陵小は○になっている。実際、高陵小に移転した場合、教室はすぐに使えない。それに関わらず、中宮北小が×で高陵小が○はおかしい。中宮北小には19教室有り、1教室足りなくなる年度もあるが、それを乗り越えればお金をかけずに、中宮北小に統合校を設置することができる。方針が偏っており、評価を差し戻し、高陵小ありきを止め、平等に示してほしい。
- (回答 68) 教室については、両校とも長寿命化や改修をしていく必要があります。高陵小は26教室あります。中宮北小は19教室ありますが、統合すると通常の学級に加え、支援学級、少人数教室等、必要教室数は19教室以上になり、中宮北小に統合校を置いた場合、増築する必要があります。また、市教委は通学距離を測定し、どちらに統合校を置いたほうが児童への負担が少ないか等も検証しています。

- (意見 69) 中宮北小が高陵小に行かないといけないと思わせる資料作りをすると聞こえたが、中宮北小のほうが良いという資料を作る気はあるのか。
- (回答 69) ご質問に対して、回答する資料を作成しています。例えば中宮北小が高陵小に比べて適しているというものがあっても、お示しします。
- (意見 70) その検討過程で○が×になるとかはあるのか。結果ありきの説明か。
- (回答 70) 審議会や市教委が考えた根拠に対し、間違っていた場合は説明します。しかし、市教委の中では、審議会の答申を見直すことになる根拠は見あたりません。
- (意見 71) 課題を検討したなかで、中宮北小のほうが良い場合もある。高陵になるように検討するのか、中宮北小になる場合もあると検討するのか。どう検討するのか。
- (意見 72) 住民が理由を問えば、市教委は5つの視点について、納得してくれ、という説明である。高陵小は何でそんなに良いのかを質問しても審議会の答申で、この表があるからとの回答しかない。中宮北小での統合も考えてみよう、とはならないのは理解できない。この観点は何を優先に作ったのかと聞いても説明されていない。
- (意見 73) 答申が出されたのは数年前であり、情勢も変わっているので、点数が変わることもある。変わらないのであれば説明は不要である。変わるのであれば高陵小と議論をして、点数のつけ直しができるのか。
- (回答 73) 審議会の答申を見直すことになる根拠がなければ、点数のつけ直しはできないと考えます。
- (意見 74) 中宮北小に統合校を置く可能性もあるということで話をしてくれないといけない。
- (回答 74) そのような言い方をすると誤解を招きます。市教委は答申より、高陵小と考えています。
- (意見 75) 高陵小に統合校を置きたいと発言されたが、再度、議論するのか。5つの視点を校区で見直してもいいのか。住民が資料を示し、市教委が思うことがあれば、○×が変わる可能性があるのか。
- (回答 75) 市教委や両校区の納得できるものでないと変えられないと考えます。
- (意見 76) 5つの視点の説明を受け、いろいろな意見交換すると高陵校区と同じ意見かもしれない。点数評価して変わった場合は、適正化審議会が出した答申を覆すことができるのか。今この場で回答できないのであればいつまでに回答できるのか。この回答がない限り、これ以上の話し合いはできない。
- (回答 76) 持ち帰らせてください。
- (意見 77) 2週間以内に回答がほしい。
- (回答 77) わかりました。
- (意見 78) 互いに議論できる場でなければ説明会に出る意味がない。審議会の5つの視点は市として変えられないことはわかる。議論を経て、統合校が高陵小になった

ら、仕方ないと思う人もいる。ただ、議論に行く前の市教委の態度や対応、回答が不満である。意見がどこに反映されているのかと聞いたが回答はない。中宮北小の人間は反対する前提で、仕方ないと言わせたいのが見える。一緒に議論をして、変えるものは変えるという気構えでなければ、コンセンサスはとれない。住民の意見を反映したい思いがあるなら、やり方を含め、全部見直してほしい。もう一回言いますが皆が全員絶対反対だとは思っていません。ただ、皆さん教委の態度にあきれていて反対も賛成もなくテーブルに座る気もしなくなっている。こういう状況だにご理解いただきたい。

(意見 79) 保護者として、中宮北小学校の現状や課題に対する教育委員会の支援が不足しているように感じている。中宮北小学校としての課題を解決し、すべての児童が新しい学校への愛着を持てるようにしてほしい。

(回答 79) 教育委員会としても、引き続き学校運営を支援してまいります。

(意見 80) 子どもたちを見据えて、いろいろ考えてほしい。指導主事も、より学校に足を運び、課題を把握してほしい。また、ハード面から固めることなく、課題を共有してほしい。今の市教委の取り組みでは、子どもがまったく見えていない。教育なら共につくり、様々な角度から子どもを見て、施策の提示をしてほしい。

(回答 80) 指導主事と行政職、さらに学校教育部の指導主事とも情報の共有を図っています。また、事務局内でのミーティングでも状況を把握するように努めています。また、技術職の方も、指導主事と情報を交換し、子どもたちの視点を大切に、施設の設置等を考えています。

(回答 81) 市教委の姿勢を問う指摘があり、反省すべき点は大いに反省します。今後、2回、3回と説明会を開催いたしますが、よろしく願います。

(意見 82) P T Aとして説明会を開催したが、不本意な会にならないように、建設的に意見交換できるようにしたい。両校を比べて、検討できるのか。そうでなければ説明会の意味もない。どう考えても中宮北小が統合校の中心と考える。中宮北校区は住民の入れ替わりの多い土地なので、そのようなことも考え、意見交換をしたい。そもそも統合が必要かどうかは、一人ひとりに聞いたわけではない。市教委には保護者対象のアンケート実施をお願いしたい。

《終了 4 : 50》